

入札参加資格登録業者 各位

会津若松市長 室 井 照 平
(公印省略)

電子入札の導入について（通知）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
本市公共事業の発注に際しましては、日頃より多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本市入札におきまして、以下のとおり「電子入札」の導入を行います。
つきましては、電子入札に円滑に参加していただくため、今後の導入スケジュール、電子入札に参加するために必要となる準備等についてお知らせいたします。

記

【電子入札の概要】

本市が導入する電子入札は国土交通省が開発したコアシステムで、入札から開札までの手続きを、現行の紙に代え、インターネットを利用してパソコン上で電子的に行うものです。

【電子入札導入の目的】

- 入札事務の公正性、透明性及び正確性の向上
- 入札参加者の利便性の向上
- 入札事務の軽減及び効率化

【電子入札導入の範囲】 ※下記以外の入札は現行のまま実施いたします。

- 予定価格が 1 3 0 万円を超える工事の制限付一般競争入札
- 予定価格が 5 0 万円を超える測量及び設計業務委託の制限付一般競争入札

【電子入札の導入スケジュール(主に事業者側の作業)】

平成 25 年 11 月入札案件（10 月中旬公告）からの実施を予定しています。

時 期	内 容
平成 25 年 8 月末から 9 月中旬を目途に、お早目の準備をお願いします。	・パソコン、インターネット環境の整備 ・ICカード及びカードリーダーの準備
平成 25 年 8 月 28 日(水) 午後 2 時より ※詳細につきましては別途ご案内いたします。	事業者向け説明会の開催 (会津若松市文化センター 文化ホールにて) ※会場の都合により、市内・準市内業者の方のみを対象とさせていただきます。
平成 25 年 9 月より	・電子入札システムへの登録、操作体験 ※詳細につきましては別途お知らせいたします。 ・事業者向け説明会においてご不明な点又は電子入札全般についての個別相談(契約検査課において)
平成 25 年 10 月中旬(予定)	電子入札案件の公告を実施

【電子入札に参加するための準備】

別紙「会津若松市の電子入札に参加するためには」をご覧ください。

【会津若松市の電子入札に参加するためには】

電子入札に参加するためには、次の事前準備が必要です。

※ステップ１～３は今からご準備いただいて結構です。

９月からの登録、操作体験に向け、お早めのご準備をお願いいたします。

ステップ４は、９月以降の作業となります。（詳細は別途お知らせいたします。）

※ステップ１～３の詳細は、別紙「ステップ１～３」をご覧ください。

【ステップ１】パソコン機器の準備



- ・ 電子入札にご利用いただくパソコン機器を準備します。
- ・ 指定された要件を満たすパソコンであれば、現在お使いのパソコンでもご利用いただけます。

【ステップ２】インターネット接続環境の整備



- ・ 電子入札にご利用いただくインターネットの接続環境を整備します。
- ・ 指定された要件を満たすインターネット回線であれば、現在お使いの回線でもご利用いただけます。

【ステップ３】電子証明書（ＩＣカード）及びカードリーダーの準備



- ・ インターネット上で電子入札を行う方が本人であることを特定するための、電子証明書を内蔵したＩＣカード及びカードリーダー（読み取り機）も必要になります。
- ・ 電子入札コアシステム対応の認証局から購入することが必要です。別紙「電子入札コアシステム対応民間認証局 連絡先情報一覧」より、直接お問い合わせください。
- ・ すでに福島県の電子入札システムに登録している等、電子入札コアシステムに対応するＩＣカードをお持ちの事業者の方は、お持ちのＩＣカードで入札に参加できます。（念のためご購入先の認証局へご確認願います。） ※ステップ４の登録は必要です。

— ＩＣカードご準備の前に必ずご覧ください。↓ —

★ 市契約検査課窓口に入札専用パソコンを設置いたします。

ただし、複数の認証局には対応できないため、ご利用いただけるＩＣカードは、事前調査でご利用業者数の多かった認証局「日本電子認証株式会社」のＩＣカードのみの対応とさせていただきます。

【ステップ４】会津若松市電子入札システムへの登録



- ・ 電子入札システムを利用する前に、準備したＩＣカードを使用し、会津若松市電子入札システムに利用者登録を行う必要があります。

※登録手続きの詳細につきましては、別途お知らせいたします。

別紙【ステップ1】

電子入札システムを使用するパソコンの準備



○指定された要件を満たすパソコンが必要です。

下記「利用のためのPC環境設定」をご確認ください。

※これから購入するパソコン、または現在、Windows XP、Vista、7 でお使いのパソコンであれば、通常は下記「利用のためのPC環境設定」の要件を満たすと思われますが、特に、次の2点にはご注意ください。

- ①電子入札システムは、Windows8 及び インターネット・エクスプローラ 10 (IE10) には対応していません。
- ②カードリーダーを接続するために、空き USB ポートが 1 個必要です。

利用のためのPC環境設定

電子入札に参加するためには、下記のハードウェア、ソフトウェアが必要です。ご準備をお願いします。

(1)ハードウェア

Windows XP の場合

項目	要件
CPU	PentiumⅢ800MHz 同等以上 (1.2GHz 以上推奨)
メモリ	256MB 以上 (512MB 以上推奨)
HDD	1ドライブの空きが、500MB 以上の空き容量
ポート	IC カードリーダライタが接続できること
ディスプレイ解像度	1,024 × 768 ピクセル (XGA) 以上

Windows Vista／Windows7 の場合

項目	要件
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	OS の種類により要件が異なります。 ①Windows Vista／Windows7 (32bit 版) 場合 1.0GB 以上推奨 ②Windows7 (64bit 版) 場合 2.0GB 以上推奨
HDD	1ドライブの空きが、1GB 以上の空き容量
グラフィック プロセッサ (GPU)	WDDM 対応グラフィックプロセッサ (VRAM128MB 以上) 推奨
ポート	IC カードリーダライタが接続できること
ディスプレイ解像度	1,024 × 768 ピクセル (XGA) 以上

(2)ソフトウェア

項目	要件
OS (基本ソフト)	以下の何れかの OS であること。 ①Windows XP SP3 (32bit 版) ②Windows Vista SP1、SP2 (32bit 版) ③Windows 7 SP なし、SP1 (32bit 版) Windows 7 SP1 (64bit 版) また、Windows 7 の XP モードについては対象外とする。

ブラウザ	OSの種類により対応しているブラウザのバージョンが異なります。 ①Windows XP の場合 Internet Explorer 6.0 SP3／Internet Explorer 7／Internet Explorer 8 ②Windows Vista の場合 Internet Explorer 7／Internet Explorer 8／Internet Explorer 9 ③Windows 7 の場合 Internet Explorer 8／Internet Explorer 9 ※ Windows 7(64bit 版)の場合、Internet Explorer8 及び 9 とともに、32 bit 版をご利用ください。 注:Internet Explorer 以外のブラウザソフト(Firefox 等)には対応していません。
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。
JAVA	電子入札コアシステム対応認証局が提供または指定する JAVA ソフトをインストールしてください。

(3)その他

その他、次の事項にご留意ください。

項目	要件
使用する Windows ユーザ名	2バイト文字(※)を使用していないこと。 ※2バイト文字:全角文字のこと。
使用する Windows ネットワーク のドメイン名	
JAVA インストール時のユーザ名	
セキュリティに関する設定	Internet Explorer ではセキュリティが強化されているため、電子入札システムをご利用するにあたり、以下の設定が必要となります。 設定方法については、※1を参照ください。 ・ポップアップブロック機能 ・ダウンロード防止機能
Internet Explorer 8 及び Internet Explorer 9 に関する設定	Internet Explorer8 及び Internet Explorer 9 では Internet Explorer 7 以前と仕様が異なるため、設定が必要となります。 設定方法については、※2を参照ください。
使用フォントに関する設定	電子入札システムで文字を正常に表示するためには JIS2004 使用制限に関する設定が必要となります。 設定方法については、※3を参照ください。

※1:セキュリティに関する設定方法

以下の手順にて、信頼済みサイトへの登録を行ってください。

- ①「Internet Explorer」を起動する。
- ②「ツール」メニューより「インターネット オプション」を選択する。
- ③「セキュリティ」タブの「信頼済みサイト」を選択し、「サイト」ボタンをクリックする。
- ④「次の Web サイトをゾーンに追加する」に以下の URL を入力し「追加」ボタンをクリックする。
<https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/>
<https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/>
- ⑤「OK」ボタンをクリックし「インターネットオプション」画面の「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリックする。
- ⑥「ポップアップブロックの使用」を「無効にする」に変更する。
- ⑦「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」を「有効にする」に変更する。
(ただし、Internet Explorer 9 の場合、項目がないため、設定は不要です。)
- ⑧「OK」ボタンをクリックし各設定画面を閉じる。

※2:Internet Explorer 8 及び Internet Explorer 9 に関する設定

以下の手順にて互換表示の設定を行ってください。

- ①「Internet Explorer」を起動する。
- ②「ツール」メニューより「互換表示設定」を選択する。

- ③・「互換表示で全ての Web サイトを表示する」がチェックされている場合
→何も設定せず④に進んでください。
・「互換表示で全ての Web サイトを表示する」がチェックされていない場合
→「この Web サイトの追加」の欄に以下を入力し、「追加」ボタンを押してから④へ進んでください。
fwd.ne.jp
④「閉じる」を押して設定画面を閉じる。

※3: 使用フォントに関する設定方法

・Windows XP の場合

JIS2004 フォントパッケージをインストールしないようにしてください。
既にインストール済みの場合は、JIS2004 フォントパッケージのアンインストールをおこなってください。
アンインストール方法については、下記 URL に掲載されている「アンインストール方法」を参照してください。
http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis04/default.mspx

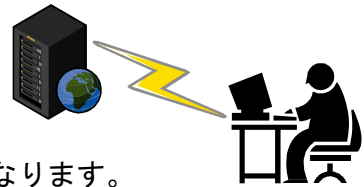
・Windows Vista／Windows 7 の場合

以下の手順にて、JIS90 フォントの設定を行ってください。

- ① JIS90 フォントパッケージをインストールする。
 - ・Windows 7 は下記を参照ください。
<http://support.microsoft.com/kb/927490/ja>
 - ・Windows Vista は下記を参照ください。
http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis90/default.mspx
- ② IME プロパティを開く。
- ③ [変換]タブを押下する。
- ④ [変換文字制限]ボタンを押下する。
- ⑤ 「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。

別紙【ステップ2】

インターネット接続環境の整備



○回線事業者やインターネットプロバイダとの契約が必要となります。

下記「利用のためのPC環境設定」をご確認ください。

※以下の通信プロトコルが利用可能である必要があります。

ご契約のインターネットサービスプロバイダー (ISP) または社内のシステム管理者にご確認ください。

- ①HTTP : Hypertext Transfer Protocol (WWW)
- ②HTTPS : Hypertext Transfer Protocol Security (SSL)
- ③SMTP : Simple Mail Transfer Protocol (電子メール)
- ④LDAP : Lightweight Directory Access Protocol

【注】社内 LAN を使用する場合、社内のファイアーウォールが上記通信プロトコルの通過を許可しているかご確認ください。

利用のためのPC環境設定

電子入札に参加するためには、ご利用になるインターネット回線が、下記の要件が必要です。ご準備をお願いします。

インターネット回線

項目	要件
回線速度	ADSL 1.5Mbps 以上を推奨
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・HTTP:Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS:Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP:Lightweight Directory Access Protocol

別紙【ステップ3】

電子証明書（IC カード）及びカードリーダーの購入



【IC カードとは】

本人であることを証明するための電子的な証明書が格納されたカードです。

電子入札システムをご利用いただくためには、入札参加資格登録されている代表者（委任者を登録されている場合は委任者）名義の IC カードが必要です。

【カードリーダーとは】

IC カードを利用するにあたり、IC カードリーダー（IC カードの情報をパソコンに読み込むための機器）も必ず必要です。IC カードと合わせてご確認ください。

○IC カードの契約～取得までに通常2～3週間程度を要します。お早めに申込みください。



【重要】ICカードご準備の前に必ずご覧ください。

- ★ 工事、測量及び設計業務委託の両方に登録のある事業者の方も、ご準備いただく IC カードは「1 枚」で結構です。
- ★ すでに福島県の電子入札システムに登録している等、電子入札コアシステムに対応する IC カードをお持ちの事業者の方は、お持ちの IC カードで入札に参加できます。（念のため、ご購入先の認証局へご確認願います。）
- ★ 市契約検査課窓口にて、IC カードをお持ちであれば、どなたでもご利用いただける入札専用パソコンを設置いたします。
ただし、設置する入札専用パソコンは複数の認証局には対応できないため、ご利用いただける IC カードは、事前調査でご利用業者数の多かった認証局「日本電子認証株式会社」の IC カードのみの対応とさせていただきます。

【準備手順】

①IC カードの購入

電子入札コアシステム対応の指定認証局より購入する必要があります。

（別紙「電子入札コアシステム対応民間認証局連絡先情報一覧」よりお選びください。）

②IC カードリーダーのインストール

IC カード、カードリーダーが認証局より届きましたら、付属の設定マニュアルに沿って、IC カードリーダーのインストールを行ってください。インストール方法に関するお問い合わせは、IC カードを購入した各認証局までお願いします。

③java 環境ファイル「java.policy」の更新

各認証局によって提供される「環境設定ツール」で、次のアドレスをご登録ください。詳細は各認証局にお問い合わせください。

<https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/CALS/>

電子入札コアシステム対応民間認証局 連絡先情報一覧

(注)各認証局から提供された情報に基づき記載しております。

(JACICコアシステム開発コンソーシアムHPより抜粋 2013/1/29 現在)

株式会社NTTネオメイト(旧株式会社NTTアプリエ)(e-ProbatioPS2)	
URL	http://www.e-probatio.com/ (電子認証サービスポータル) http://www.ntt-neo.com/ (会社HP)
E-mail	ninshou@e-probatio.com
TEL	0120-851-240(フリーダイヤル)
FAX	06-6348-1016
ジャパンネット株式会社	
URL	http://www.japannet.jp/
E-mail	japannet.info@mind.co.jp
TEL	03-3265-9256
FAX	03-5276-6426
株式会社帝国データバンク	
URL	http://www.tdb.co.jp/typeA/
E-mail	certinfo@mail.tdb.co.jp
TEL	0570-011999(ナビダイヤル)
FAX	03-5775-3128
東北インフォメーション・システムズ株式会社	
URL	https://www.toinx.net/ebs/info.html (TOiNX電子入札対応認証サービス) http://www.toinx.co.jp/ (会社HP)
E-mail	toinx.cert@toinx.co.jp
TEL	022-799-5566
FAX	022-799-5565
日本電子認証株式会社	
URL	http://www.ninsho.co.jp/aosign/ (電子入札コアシステム対応電子証明書:AOSignサービスHP) http://www.ninsho.co.jp/ (会社HP)
E-mail	ホームページ(http://www.ninsho.co.jp/aosign/)の「お問い合わせ」から送信してください。
TEL	0120-714-240(フリーダイヤル)
FAX	03-5148-5695